

平成28年1月2日に新潟県佐渡市で発生した突風について  
(気象庁機動調査班による現地調査の報告)

1月2日15時30分頃、佐渡市沢崎(さわさき)で突風が発生し、陸揚げしていた小型船が横転する被害が発生しました。

このため1月4日、新潟地方気象台は職員を気象庁機動調査班(JMA-MOT)として派遣し、現地調査を実施しました。

調査結果は以下のとおりです。

(1) 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、特定には至らなかった。

(特定に至らなかった理由)

- ・被害範囲が狭く、被害や痕跡の分布からは竜巻等と推定できる根拠が得られなかった。
- ・現象の特定に結びつく目撃情報や証言が得られなかった。

(2) 強さ(藤田スケール)

この突風の強さは藤田スケールでF0と推定した。

(根拠)

- ・陸揚げしていた小型船の横転があった。

\* この資料は、速報として取り急ぎまとめたもので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。